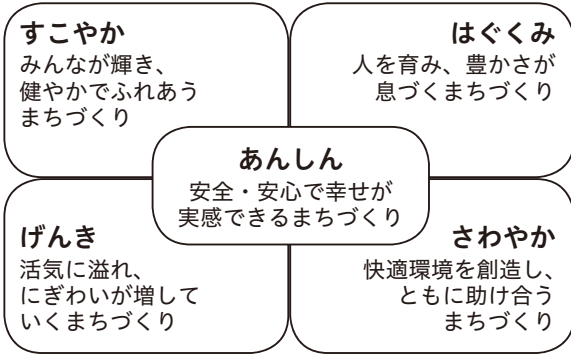


第四次小野町 振興計画策定

小野町では「きらめく人と自然 あったか小野町」を将来像として、これを実現するために必要な施策、事業を計画に基づいて実施しています。2月23日に開催され、小野町振興計画審議会では、平成28年度の実施計画について、次の5つの基本目標ごとに設けた「最重点プロジェクト」を中心に審議し、同意をいただきました。



《平成28年度最重点プロジェクト》

(単位：千円)

	事業名	事業内容	事業費
●すこやか 「子育て、健康づくり環境プロジェクト」	特定不妊治療費の助成事業	女性の不妊治療に加え、新たに男性の不妊治療についても助成を始めます。	2,600
	すこやか出産妊産婦支援事業	妊婦健診費に加え、新たに妊産婦健診に係る交通費の一部を助成を始めます。	11,700
	子育て支援基金事業	子育て世帯の支援のために基金を創設し、子どもが健やかに生まれ育つ環境整備に活用します。	20,000
●はぐくみ 「未来を担う人づくりプロジェクト」	認定こども園整備事業	認定こども園の整備に関して、用地の取得や測量設計を行います。	53,000
	子育て支援による安心できるまちづくり事業	子どもたちがのびのび遊べる屋外遊び場を整備します。	53,500
	読書活動推進事業	読書マラソンや新聞等を楽しく読む方法の講座などを開講するなど豊かな心づくりを図ります。	3,100
●げんき 「産業活性化プロジェクト」	小野高校との連携推進事業	学校と行政、関係団体等との連携協議会を創設し、話し合いながら小野高校の魅力向上を図ります。	1,200
	企業誘致推進事業	県や国の関係機関と連携し、企業誘致に係る情報収集、誘致活動等を行います。	4,900
	結婚支援事業	出会いの場創出活動をする団体を支援し、また、男女の間を取り持つ世話焼き人を育成します。	4,800
	定住・二地域居住推進事業	ふるさと暮らし支援センターと連携し、町のPRをしながら移住希望者を支援します。空き家台帳の整備運用のほか、「暮らしの便利帳」を発行します。	7,900
	創業(起業)支援事業	町内で創業を希望する方などに対し、町内金融機関等と連携した支援を行います。	2,300
	新卒者雇用促進奨励金事業	高校、大学等の新卒者を雇用するなどした企業、事業所に対し、奨励金を交付します。	4,500
	おのまち中心市街地賑わい創出事業	チャレンジショップや移動販売車などを整備し、特産品開発や販路拡大を図ります。	26,200
●さわやか 「環境を守るプロジェクト」	6次産業化・新振興作物推進事業	6次化商品の開発や、小野高校と連携した商品開発・販売への取り組みを支援します。	1,900
	ごみ減量化推進事業	電動式生ごみ処理機のモニターを募集するなど、ごみの減量化と資源の有効活用に取り組む意識の高揚を図ります。	1,500
●あんしん 「暮らしの安全・安心プロジェクト」	再生可能エネルギー推進事業	町民や事業所に対し太陽光発電設備の設置費用の一部を助成するほか、小中学生を対象に普及啓発活動を実施します。	2,300
	防災・救急ヘリポート整備事業	防災ヘリコプター及びドクターヘリコプターに対応する常設の臨時ヘリポートを整備します。	9,200
	放射線健康不安対策事業	空間線量計の貸し出しや食料品などの放射線検査を引き続き行います。また、生活習慣病健診時に加えて放射線に関する血液検査を行います。	11,000
	右支夏井川河川改修事業	右支夏井川の稲荷橋から役場裏までの約1kmを福島県事業として整備します。	21,200
	公営住宅管理事業	入居者の安心・快適な生活のため住宅の確保や補修を行います。	83,200
●あんしん 「暮らしの安全・安心プロジェクト」	新公共交通システム整備事業	交通弱者の支援を行うタクシー等の試行運転を行います。	3,300
	空き家実態調査事業	空き家の状況を調査し、空き家所有者の意向を確認するなどして、空き家の有効活用を図ります。	4,700